

今治市民活動センター登録団体アンケート結果

市民活動の拠点として、今治市が設置し、指定管理者「NPO 法人今治 NPO サポートセンター」が管理運営をしている当センター。登録団体と同じ目線で、ボランティア活動のきっかけ提供、組織の基盤強化等、多様なニーズに寄り添いながら機能を確認して参りました。この度、登録団体の活動状況や声をいかし、地域に根ざしたセンター運営への参考とすることを目的にアンケートを実施しました。ここにいただいたご意見を皆様へ還元し、よりよいセンター運営へ役立てる処方箋とする所存です。アンケート後半は、市民が共におこすまちづくりの施策化を進める今治市との関係性等へも意見もございます。協働事業への期待を感じる興味深い資料となっておりますので、是非、ご活用ください。

最後にご協力いただいた登録団体の皆様に回答へのご協力を改めて御礼申し上げます。

1. 対象者

今治市民活動センター登録団体 113 団体

2. 方法

登録団体へアンケート用紙の送付。郵送・FAX・メールにて回収。

3. 期間

平成25年11月1日～11月30日

4. 有効回収数（回収率）

104 団体（92.0%）

5. 実施者

今治市民活動センター指定管理者：特定非営利活動法人今治NPOサポートセンター

◆基礎データ◆

1. 2014 年度以降の登録の状況

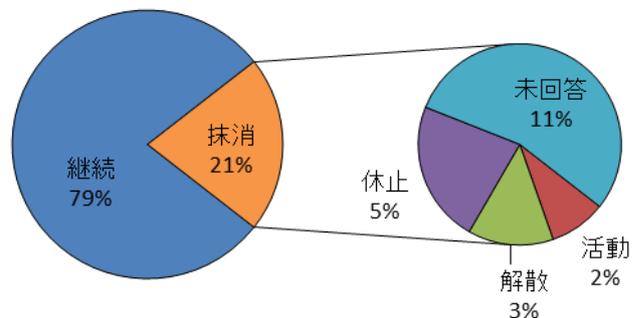
(団体)

登録を継続する	82
登録を抹消する	22

2. 登録抹消団体の活動状況

(団体)

活動している	2
解散している	3
活動を休止している	5
未回答	12



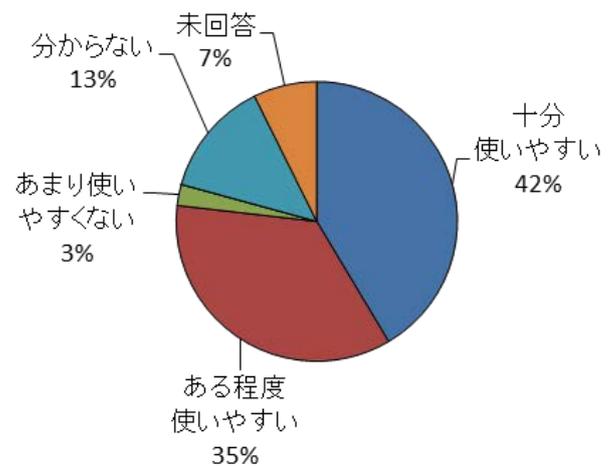
【調査 1】施設に関すること

問 1. 施設（事務所・会議室）の使いやすさについて

情報提供希望、ネットワーク構築等を目的に登録している団体は、日常的な会議室使用がないため、「分からない」「未回答」が 20%となったが、使用している団体からは「使いやすい」との回答をいただいた。無料で気軽に使える利便性へ高い評価が寄せられた。キッチンがある大会議室を中心に、中会議室の稼働率も高い。「狭い」という意見は毎年寄せられるが、既存建物の有効活用をベースにした開館業務に理解を求めている。

(団体)

十分使いやすい	34
ある程度使いやすい	29
あまり使いやすくない	2
使いにくい	0
分からない	11
未回答	6



● 「十分使いやすい」と答えた方の意見

- ・無料で使える。
- ・キッチンがある。
- ・遅くまで使える。
- ・直前の申込でも使用できる。
- ・駐車場が広い。
- ・調度良い広さ。
- ・冷暖房がある。

● 「ある程度使いやすい」と答えた方の意見

- ・広さを選べる。
- ・市内に近く集まりやすい。
- ・直前の申込でも使用できる。
- ・時間を融通してもらえる。
- ・駐車場が広い。
- ・もう少し広さがほしい。
- ・空調の設備利用に不便さがある。

● 「あまり使いやすくない」と答えた方の意見

- ・狭い。

● 「分からない」と答えた方の意見

- ・利用したことがない。

● 「分からない」と答えた方の意見

- ・利用したことがない。

(※ 自由記述の意見は、文体統一等の為、一部、加筆、修正しています。)

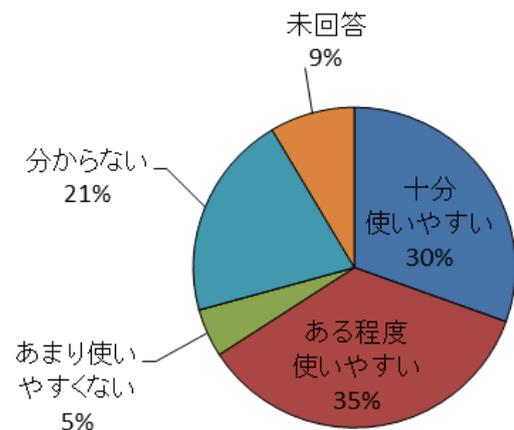
問2. 設備・備品類の使いやすさについて

問1と同様、日常的に設備・備品類を使用していない団体の「分からない」「未回答」が30%となったが、使用経験がある団体からはほぼ「使いやすい」との回答を得た。オープン以降、使用団体との対話を重ね、必要な備品を1点、1点整備してきた。印刷機、紙折り機、裁断機、シュレッダー等の備え付け備品をはじめ、プロジェクター、スクリーン、ビデオカメラ等の貸し出し備品もほぼ整っており、有意義に使用いただいている。

長期的には建物の老朽化等、施設の修繕等の必要性も考えられるが、施設・備品を大切にしながら、登録団体の皆さんの活動に長く役立つよう努めていきたい。

(団体)

十分使いやすい	25
ある程度使いやすい	29
あまり使いやすくない	4
使いにくい	0
分からない	17
未回答	7



●「十分使いやすい」と答えた方の意見

- ・プロジェクターや調度品、印刷できる設備もあり便利。

●「ある程度使いやすい」と答えた方の意見

- ・シュレッダーや紙折り機などが便利。
- ・空調設備は有料だが、使いやすい。
- ・ホワイトボードは便利。

●「あまり使いやすくない」と答えた方の意見

- ・明るさ、清潔さに乏しい。

●「分からない」と答えた方の意見

- ・備品をあまり使用しないので分からない。
- ・利用したことがないので分からない。

(※ 自由記述の意見は、文体統一等の為、一部、加筆、修正しています。)

問3-①. 講座・交流会について

未回答、「参加経験がない」を合わせると過半数となり、講座・交流会が一部の登録団体に限定したものとなっている。特に、4月の防火訓練、12月の施設大掃除等の季節行事に合わせて行っている登録団体を対象にした交流会は、事務室入館団体を中心に進めており、入館団体の横のつながりが生まれる一方、その他の団体とのネットワーク構築等にはつながっていない。一方、講座はボランティア市民や市民活動未経験層等、登録団体以外の市民を対象にした基礎講座が主流となっている。登録団体から聞こえてくる「活動者の固定化」「若者の参画不足」「ネットワーク不足」等の課題解決に資するため、活動への関心を啓発する講座を組み立ててきた結果である。

今後は、登録団体の参加率をあげることも視野に入れつつ、新しい人材の育成、市民活動への参加のきっかけづくり等、引き続き、求められる講座内容を具現化していきたい。

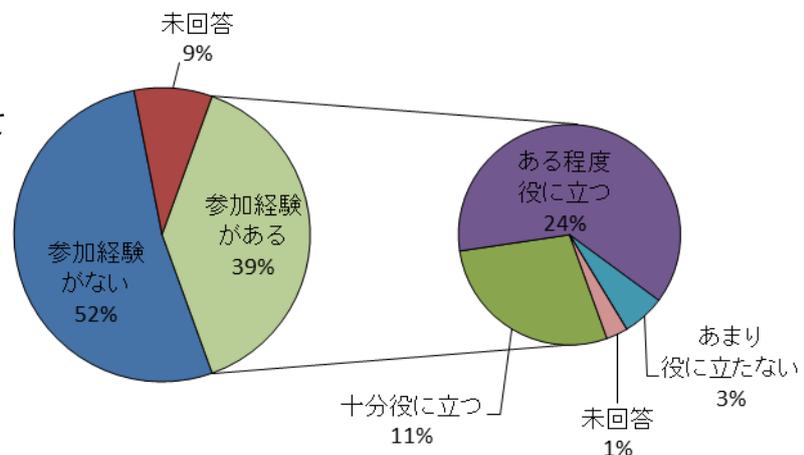
(団体)

参加経験がある	32
参加経験がない	43
未回答	7

②. 参加経験がある方の企画内容について

(団体)

十分役に立つ	9
ある程度役に立つ	20
あまり役に立たない	2
役に立たない	0
分からない	0
未回答	1



● 「十分役に立つ」と答えた方の意見

- ・有意義な会だった。

● 「ある程度役に立つ」と答えた方の意見

- ・互いの活動内容が理解できる。
- ・行政のことが少し分かる。

● 「未回答」と答えた方の意見

- ・色々な団体の活動内容が分かり、自分たちの活動に役立てられる。

(※ 自由記述の意見は、文体統一等の為、一部、加筆、修正しています。)

問4-①. 機関紙「夢サラダ」について

86%の団体に読んでいただき、「十分役に立つ」「ある程度役に立つ」との回答をいただいた。毎月発行する「得夢サラダ」は、翌月に開催するイベントや講座を気軽に掲載でき、自団体だけでは告知が難しいと感じている団体にとっては、情報発信の気軽な手段として評価されている。情報を求める市民への認知度も徐々に高まっており、「得夢サラダ」が市民活動の情報源として定着していることを感じる。引き続き、情報を重層化し、多様な市民に手にとりいただける誌面づくりを進めたい。

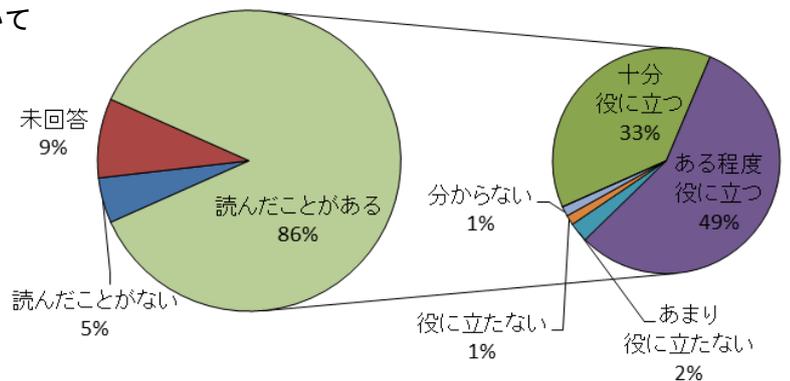
(団体)

読んだことがある	71
読んだことがない	4
未回答	7

②. 購読経験がある人へ誌面内容について

(団体)

十分役に立つ	27
ある程度役に立つ	40
あまり役に立たない	2
役に立たない	1
分からない	1
未回答	0



● 「十分役に立つ」と答えた方の意見

- ・「夢サラダ」でしか知りえない情報がある。
- ・他の団体の活動を知ることができる。
- ・助成金情報を知ることができる。
- ・事業内容等が正確に把握できる。

● 「ある程度役に立つ」と答えた方の意見

- ・他の団体の情報、助成金情報が参考になる。
- ・施設利用者に回覧している。
- ・内容に変化が少ない。

● 「あまり役に立たない」と答えた方の意見

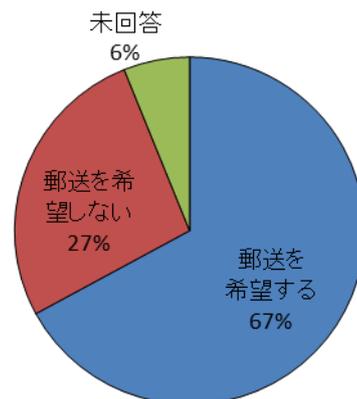
- ・今は利用や参加はできないが、情報を得るために読んでいる。

(※ 自由記述の意見は、文体統一等の為、一部、加筆、修正しています。)

③ 「夢サラダ」の送付について

(団体)

郵送を希望する	55
郵送を希望しない	22
未回答	5

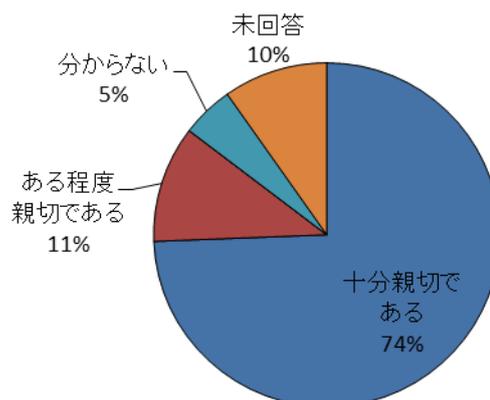


問5. スタッフの対応について

来館者への挨拶、施設使用時の接遇等、スタッフのマナー向上に努めてきた。また、相談やコーディネート業務等では、経験をいかした助言や専門家との橋渡し等、登録団体との円滑なコミュニケーションをベースに課題解決に資する取組を進めてきた。その結果、使用者には概ね満足のいく評価をお返しいただいております。引き続き、適切な双方向の意思疎通に努め、明るい施設運営を実現したい。

(団体)

十分親切である	61
ある程度親切である	9
あまり親切でない	0
親切でない	0
分からない	4
未回答	8



● 「十分親切である」と答えた方の意見

- ・明るく親切。
- ・急な要請に対応してくれる。
- ・電話対応が良い。
- ・気軽に相談に乗ってもらえる。
- ・夜間の利用もさせてくれる。
- ・対応が良く頼みやすい。

● 「分からない」と答えた方の意見

- ・利用したことがないので分からない。

(※ 自由記述の意見は、文体統一等の為、一部、加筆、修正しています。)

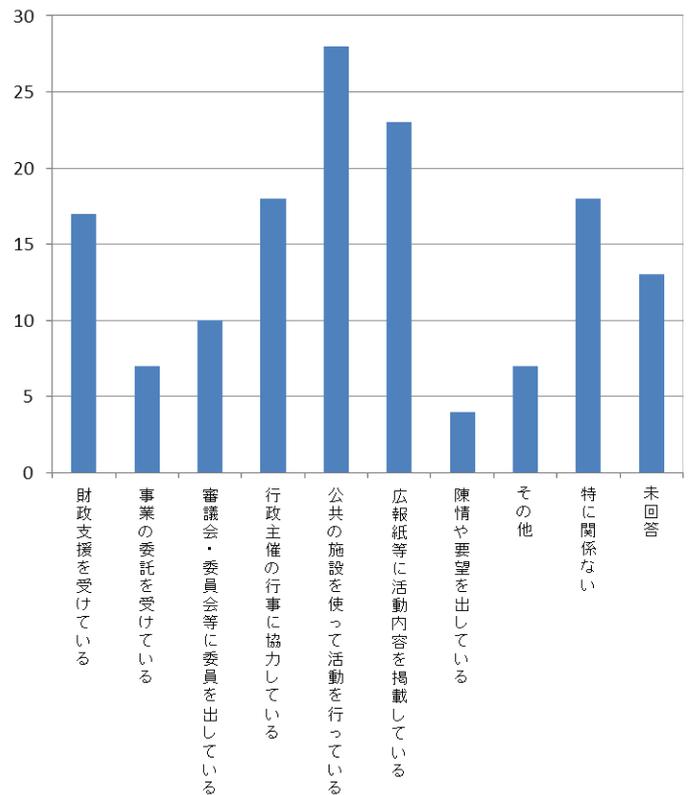
【調査 2】 行政とのつきあいについて

問 1. 現在の状況について（複数回答可）

自らの活動のミッションを実現する上で、行政との協働を求める声が多数寄せられた。活動を展開する上で課題となる、活動場所や活動資金の確保、情報受発信等の支援はしくみ化され、利用もされている。団体と行政の WIN-WIN の関係構築により、豊かなまちづくりを持続的に育む基盤を深化させていきたい。

(団体)

財政支援を受けている	17
事業の委託を受けている	7
審議会・委員会等に委員を出している	10
行政主催の行事に協力している	18
公共の施設を使って活動を行っている	28
広報紙等に活動内容を掲載している	23
陳情や要望を出している	4
その他	7
特に関係ない	18
未回答	13



問 2. 今後、今治市の事業との関わりで、協働できるものについて（自由記述）

(団体の力を貸せる)

- ・団体対象の研修会開催、ニーズの調査等。
- ・行政職員の皆様対象の講演会・研修会等。
- ・子育てや障がい者の支援に関する情報提供等。
- ・自転車旅行者の受入基盤づくり。(現在、しまなみサイクルオアシスを市内に整備している)
- ・横領、飲酒運転による事故等の陰に依存症が隠れている。排除するだけでなく根本的な病気の症状を知っていただくことで防げる事件がある。そのような話し合いの場を提供できる。
- ・スポーツ教室等の開催事業。
- ・市民参加型のイベントに協力できる。
- ・今治市の観光事業に協力したい。(現在、ボランティアガイドをやっている)
- ・就労困窮者支援。
- ・お茶会。
- ・リサイクル運動。
- ・子育てに関すること。
- ・子育て支援や障害福祉の部門で協力できる。
- ・婚活に関わる内容のもの。
- ・来街者にタオルハンカチのぬいぐるみづくりを教えられる。活用して!
- ・難聴者や要約筆記の啓発。
- ・お知らせ頂き、事業で関わり協働していけそうなものには一生懸命協力していくつもり。
- ・都合がつく限り参加したい。
- ・イベントなどがあれば協力。(音楽関係で)
- ・赤い羽根募金活動をしている。
- ・市民清掃に参加している。
- ・子どもの農林漁業体験活動、あそび教室及びイベントでの遊びコーナー、夏休み宿題教室、伝統文化(百人一首)教室を主催できる。
- ・支援依頼に応じ、団体として協働実績あり。
- ・自団体の事業に後援をいただく等、協力あり。

(今治市への要望)

- ・各地域戦略等の情報提供。
- ・広報的支援。
- ・人材紹介。
- ・障がい者福祉に関わる事を応援して欲しい。
- ・市の事業には要約筆記を！高齢化率も高くなり、聴覚障がい者だけでなく役立てると思う。
- ・ボランティア祭のようなイベントが年一回欲しい。各団体も活動に拍車がかかると思う。
- ・介護予防事業・子育て事業に対して会員ができる支援があれば関わりたいので情報が欲しい。
- ・以前に提案して内容を前向きに対応、理解してもらえず先進性に疑問を感じる。
- ・今のところなし。
- ・よくわからない。

問3. その他市民活動推進の為のご意見について（自由記述）

- ・中央とのパイプ役が不在。国勢→県勢→市勢への流れがない。大きな視真が必要。
- ・行政と市民の接続機能。
- ・小さな子どもやお年寄りをかかえ外に出られない方々への援助が必要。参加したい人が増えるはず。
- ・子育て支援をしているが、我が子のことで手一杯になりがち。余裕がないのが現状。
- ・行政等に利用していただくことが会員のスキル向上につながるが、その機会が無い。行政がうまく市民グループを利用して欲しい。それが市民活動推進を図ることにつながると思う。
- ・会の目的は明るい豊かな社会の実現。今後も市民参加型の事業を展開し、まち全体を盛り上げていきたい。今治市にはご協力をお願いすることもある。是非、協力いただきたい。
- ・市民活動の紹介、市民活動によるイベント紹介など可能。積極的に利用していただければ。
- ・色々な分野の方々が協力し合い、よい町づくりを目指すことを心がけたい。
- ・自分たちの団体のことで手一杯で、協力できる機会がなかなかないのが残念。
- ・今のところは特になし。今後出てくるかも。
- ・他のNPOの活動を知る夢サラダの送付は大変参考になる。
- ・今後は交流会も参加したいので、いろいろ企画してもらいたい。